

日光ヘルスケアネットの  
令和3年度 of 取組内容と今後の取組について

令和4 (2022) 年 6 月



目 次

1 令和3年度の主な取組	3
(1) 法人の健全かつ効率的な運営	
(2) 医療と介護に関する連携事業の推進	
(3) 市民等に対する普及啓発	
2 今後の取組方向	11
(1) 基本的な考え方	
(2) 中期的な取組方向	
(3) 令和4年度における新たな取組	



## 1 令和3年度の主な取組 (1) 法人の健全かつ効率的な運営 (その1)

### ■ トップセミナーの開催

医療や介護を取り巻く課題に係る調査研究のため、法人の理事、社員の管理者等を対象に実施。

令和3年度の開催テーマ

- ① 地域包括ケアシステムを見据えた医療体制を考える
- ② 医師の働き方改革について

### ■ 管理者・病院長会議の開催

諸課題への適切な対応を図るとともに、社員の管理者等の情報交換・意見交換の場として開催。

令和3年度の開催テーマ

- ① 非常時におけるサービス提供のあり方について
- ② 地域フォーミュラリについて



## 1 令和3年度の主な取組 (1) 法人の健全かつ効率的な運営 (その2)

### ■ 医療機能分担・業務連携計画の進捗状況の評価 (詳細は、資料Ⅱのとおり)

令和2年度に策定した「日光ヘルスケアネット医療機能分担・業務連携計画」の着実な推進を図るため、進捗状況を確認・評価。

評価に当たっては、19の評価指標を設定し、評価指標の推移による定量評価に、数値化が困難な取組状況等を勘案し、総合評価を実施。

### ■ 財務に関する自主点検の実施

法人の健全な運営を図るため、財務会計や文書管理の実施状況について、参加社員の職員による自主点検を四半期ごとに実施。

### ■ WEB会議の実施

各種会議や社員間の連絡調整の効率化を図るため、ZOOMによるWEB会議を実施。



## 1 令和3年度の主な取組 (2) 連携事業の推進 (その1)

### ① 医療機能の分担及び業務の連携

#### ■非常におけるサービス提供のあり方に関する検討

大規模災害の発生や新興感染症の感染拡大など、非常時においても、医療・介護サービスを安定的・継続的に提供できるよう、参加医療機関・介護施設の連携のあり方について検討。  
(令和3年度～令和4年度の継続事業)

#### ■新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえた医療体制の検討

- ・日光市の二次救急医療に係る病院群輪番制病院となっている参加医療機関において、患者等に感染者が発生したことを受け、輪番対応を一時的に見直し。
- ・人工透析に従事する臨床工学技士など、参加医療機関の専門職が濃厚接触者等となり、出勤が困難になった場合に備えて、相互の情報共有や支援のあり方について検討・整理。



## 1 令和3年度の主な取組 (2) 連携事業の推進 (その2)

#### ■BCP策定支援事業の実施

災害発生時や感染症まん延時においても、医療・介護サービスを安定的・継続的に提供できるよう、参加医療機関・介護施設のBCP（事業継続計画）の策定を支援。

専門事業者によるBCPセミナー、ワークショップ型演習を経て、令和4年3月末までに、5法人で9BCP（災害対応：7計画、感染対応：2計画）を策定。

※BCP (Business Continuity Plan)とは

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと



## 1 令和3年度の主な取組 (2) 連携事業の推進 (その3)

### ② 医療・介護人材の確保・育成

#### ■ 在籍型出向マニュアルの作成

- ・ 専門職の事故や急な退職等により、病院等の運営に支障をきたす恐れがある場合などにおいて、応急的に他の社員から同職種の職員の派遣を受けられるよう、社員間の職員派遣制度について検討。
- ・ 参加社員間において、的確かつ効率的に運用できるよう、在籍型出向制度の意義や効果、具体的な手順、出向契約書の例等を整理し、マニュアルを作成。
- ・ 参加社員間で「相互交流」「応急支援」「研修委託」という形態での在籍型出向により、職員の能力開発や業務の円滑な運営等への効果が期待できる。



## 1 令和3年度の主な取組 (2) 連携事業の推進 (その4)

#### ■ 専門研修会の開催

上都賀郡市医師会（北部地区医師会）、製薬会社等との共催により、参加社員の職員を対象に専門研修を開催。

テーマによっては、日光地域の薬局や介護関係者も参加。

#### 専門研修の主なテーマ

- ・ C型肝炎の治療と対策
- ・ 認知症と心房細動の関連、認知症の医療連携
- ・ 糖尿病重症化予防、積極的な脂質低下療法
- ・ 骨粗鬆症の最新の治療戦略
- ・ 心不全の栄養治療、高齢心不全患者に多いフレイル対策
- ・ 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制
- ・ 高齢不眠症患者に対する新たな治療

※新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、原則として、WEB形式により開催。

日光ヘルスケアネット  
地域医療連携 講演会

※ 日本医師会生涯教育講座として申請中  
CC 13 医療と介護および福祉の連携 (0.5単位)  
CC 80 在宅医療 (0.5単位)

日時：2021年10月28日(木) 19:00-20:20

座長： 木村内科医院 院長 / 上都賀郡市医師会 会長  
木村 安志 先生

19:00 一般講演 「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築を目指して」  
済生会江津総合病院 参事 沖原 典子 先生

19:30 特別講演 「在宅診療：住み慣れた環境のチカラと可能性」  
伊勢崎クリニック 院長 神澤 孝夫 先生

QRコード  
https://go.bayer.com/1028nikko

配信会場：今市保健福祉センター 2階 日光市平ヶ崎109  
※ 当日は配信会場でもご講演頂けるお席をご用意しております  
※ コロナの影響を考慮し、会場でのお食事のご提供はございません

WEB配信：ZOOMウェビナー

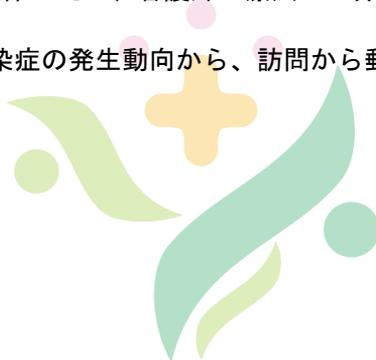
共催 日光ヘルスケアネット / 上都賀郡市医師会 / Bayer

## 1 令和3年度の主な取組 (2) 連携事業の推進 (その5)

### ■ 養成校へのリーフレットの配付

医療・介護従事者の人材確保のため、看護師・療法士・介護福祉士等の養成校へ人材募集に係るリーフレットを配付。

※ 新型コロナウイルス感染症の発生動向から、訪問から郵送に変更。

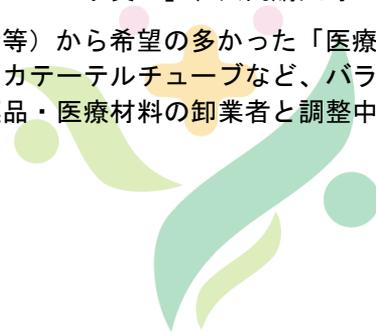


## 1 令和3年度の主な取組 (2) 連携事業の推進 (その6)

### ③ 医療機器の共同利用、医療材料等の共同購入

共同交渉・共同購入等検討WGにおいて、使用期限の到来によるロスの削減を図るため、使用頻度の少ない医療材料や医薬品の「バラ買い」、共同購入等のあり方について検討を開始。

当面、参加医療機関（診療所等）から希望が多かった「医療材料」に係るバラ買いの仕組み作りを先行することとし、現在、カテーテルチューブなど、バラ買いを希望する品目リストを作成し、バラ買いに対応できる医薬品・医療材料の卸業者と調整中。



## 1 令和3年度の主な取組 (3) 市民等を対象とした普及啓発

### ■市民向け啓発リーフレットの作成

医療機能の分化や連携の必要性、医療機関や介護保険施設の概要、病期や病態に応じた適切な受療行動などを盛り込んだ市民向け啓発リーフレットを作成し、市内医療機関や介護施設等に配布（令和4年2月発行）

主な内容（抜粋）

- ・日光ヘルスケアネットとは
- ・医療と介護を取り巻く状況
- ・地域包括ケアシステムとは
- ・より良い医療体制の構築に向けて
- ・ご存知ですか？在宅医療
- ・高齢者向けの施設・住まい
- ・認知症かなと思ったら など



## 2 今後の取組方向 (1) 基本的な考え方

■個々の社員の意思決定を尊重した緩やかな連携

■社員間の忌憚のない意見交換を通じた

「競争」から「協調」への体制構築

■まずは、可能なところから実施

## 2 今後の取組方向 (2) 中期的な取組方向

### ■切れ目のない医療・介護サービスの提供

- 医療連携による病期に応じた適切な医療の切れ目のない提供
- 不足が見込まれる回復期病床の確保など必要な医療機能の確保
- 病診連携、介護との連携強化等による在宅医療の充実 など

### ■医療・介護を支える人材の育成と確保

- 職員研修や市民向け研修会の共同実施
- 潜在看護師等に係る情報の共有と再就業への働きかけ など

### ■業務連携による経営の効率化

- 高額医療機器のスムーズな共同利用の推進
- 医療材料や医薬品の共同交渉・共同購入
- 清掃・リネン等の業務委託の共同交渉・共同実施 など



## 2 今後の取組方向 (3) 令和4年度における新たな取組

### ■切れ目のない医療・介護サービスの提供

- 非常時における安定的・継続的なサービス提供についての検討
- 参加医療機関における訪問診療体制の充実、訪問診療に係る代診医制度の研究 など

### ■医療・介護を支える人材の育成と確保

- 参加社員の職員向け「日光ヘルスケアネット通信（仮称）」の発行
- 育児や介護等により退職した専門職への再就業の働きかけ など

### ■業務連携による経営の効率化

- 医師が適切な医薬品を効率的に選択するツールとして「地域フォーミュラー」に係る検討
- 連携法人のスケールメリットを活かした医療材料等の共同交渉・共同購入に係る検討 など

